

2023年12月12日
静岡ターミナル開発株式会社

大河ドラマ千秋楽を盛り上げる駅ビル×公共施設等との連携 「徳川家康が広げるしずおかの縁」

静岡ターミナル開発株式会社(住所:静岡県静岡市、代表取締役社長:畑田 整吾)が運営する「静岡駅ビル パルシェ」(以下、パルシェ)は、今年の大河ドラマ「どうする家康」の放送を契機に盛り上がる、静岡駅を含む市街地(おまち)の活性化と観光情報の発信強化をねらい、2023年夏をスタートに、年間を通じた地域連携施策を実施してまいりました。

1. 今回のコラボレーション概要【冬の陣】

2023年8月から実施した「徳川家康」をテーマにした地域連携の取り組みの最後を締めくくる「徳川家康が広げる静岡の縁～冬の陣～」を開催いたします。

いよいよ終盤を迎える大河ドラマ最終回の盛り上がり機運を駅前から応援すべく、「静岡市民文化会館」や「地域団体・行政」と協力し、パルシェ及び JR 静岡駅前から様々な地域連携イベントを展開していきます。

【冬の陣みどころ】

①【ラウドヒル計画 駅前パフォーマンス TAKE アドベンチャー】

大河ドラマ「どうする家康」もいよいよ最終回。その最終回を応援するため、JR 静岡駅 竹千代像前にて、静岡市民文化会館が手がける“ラウドヒル計画”メンバーによるパフォーマンスを披露！

特に、障がい者を交えた約 20 名の特別編成によるダンスパフォーマンスは必見です。

②【中村羊一郎・小和田泰経 講演会 ～徳川家康が広げる静岡の縁～】

「静岡市歴史博物館館長・中村 羊一郎」×「歴史学者・小和田 泰経」による初の特別講演会を SBS 学苑特別講座として実施します。静岡の町、歴史に精通した著名人同士のコラボ講演会を特別価格にて開催致します。

③【先行告知 地域団体・行政と連携し、パルシェ屋上に竹あかりの和風イルミネーションが登場！】

静岡市の抱える“竹害”問題に取り組む地域団体「アカリノワ」とのコラボレーションが実現！

放置竹林から伐採された竹を活用した「美しい竹あかり」による屋上装飾を開催決定。さらに、静岡市環境共生課等、行政と連携して、SDGs の観点からも放置竹林問題について紹介していく予定です。

※詳細は近日公開予定



JR 静岡駅北口 竹千代像前で障がい者を交えたパフォーマーによるパフォーマンスを開催



中村羊一郎



小和田泰経

静岡ゆかりのパネリストによる徳川家康をテーマにした講演会



放置竹林問題に取り組む地域団体とコラボした和風イルミネーションを開催

2. コラボ企画詳細「徳川家康が広げる静岡の縁 ～冬の陣～」

①【ラウドヒル計画 駅前パフォーマンス TAKE アドベンチャー】

大河ドラマ「どうする家康」もいよいよ最終回。その最終回を応援するため、JR 静岡駅 竹千代像前にて、静岡市民文化会館が手がける“ラウドヒル計画”メンバーによるパフォーマンスを披露！

特に、障がい者を交えた約 20 名の特別編成によるダンスパフォーマンスは必見です。

日 時：12 月 17 日(日) ①13:30～ / ②14:30～ (各回 20 分程度)

※当日は、ダンスパフォーマンスと徳川家康テーマのミニ作品を
上演予定(各回でミニ作品の演目が異なります)

観 覧：無料

場 所：JR 静岡駅北口 竹千代像前

出 演：静岡市民文化会館「ラウドヒル計画」

備 考：「ラウドヒル計画」とは、静岡市民文化会館を拠点として、
静かな岡(サイレントヒル)を、熱意あふれる賑やかな岡(ラウドヒル)
にしてゆくことを目指し、静岡の人々の手で完全オリジナル舞台
作品を創作・発信している長期プロジェクトです。



②【中村羊一郎・小和田泰経 講演会 ～徳川家康が広げる静岡の縁～】

「静岡市歴史博物館館長・中村 羊一郎」×「歴史学者・小和田 泰経」による初の特別講演会を SBS 学苑 特別講座として実施します。静岡の町、歴史に精通した著名人同士のコラボ講演会を特別価格にて開催致します。

◆講師 中村羊一郎(静岡市歴史博物館館長・歴史民俗資料学博士)
小和田泰経(静岡英和学院大学講師・日本城郭協会理事)



日 時：12 月 19 日(火) 13:30～16:15

場 所：パルシェ本館7F 貸会議室

料 金：1,210 円(管理運営費含む)

申 込：SBS 学苑ホームページまたは電話(054-253-1221)

備 考：特別協力 静岡ターミナル開発株式会社(静岡駅ビル パルシェ)



中村羊一郎



小和田泰経

第1部(13:35～14:35)

小和田泰経 講演「徳川家康はなぜ天下人になることができたのか」

第2部(14:45～15:45)

中村羊一郎 講演「風流(ふりゅう)に沸き立つ駿府城下町」

第3部 15:45～16:15 対談・質問

3. 【先行告知 PARCHE“竹あかり”スカイガーデン」2024 年1月～開催決定

静岡市の抱える“竹害”問題に取り組む地域団体「アカリノワ」とのコラボレーションが実現！
放置竹林から伐採された竹を活用した「美しい竹あかり」を使い、パルシェ屋上を始め、館内を和風
イルミネーションで彩ります。併せて、市の抱える放置竹林問題への取り組みを紹介するなど、SDGs の
視点からも観て学べる展示を実施いたします。

期 間：2024 年 1 月 19 日(金) ～ 3 月 10 日(日)までを予定
場 所：パルシェ屋上 スカイガーデン・本館4F GU 前特設会場・
JR 静岡駅北口 竹千代像前 予定
観 覧：無料
協 力：アカリノワ(株式会社大測)・静岡市 環境共生課 他予定
備 考：展示期間及び内容については、一部変更となる場合がございます。
詳しくは、後日公開予定のプレスリリース等をご確認ください。



4. 連携先概要

【SBS 学苑】

静岡新聞カルチャーセンター・SBS 学苑は県下ナンバーワンカルチャーセンターです。パルシェ校はJR静岡
駅ビルパルシェ 7 階にあり、交通の便が良く、習いごとにとっても便利です。著名講師の講演会、趣味や教養講
座、資格取得、ダンスなど多彩な講座をご用意しています。お友達づくりや交流の場にもなっています。

所在地：静岡県静岡市葵区黒金町49番

パルシェ本館7階

営業時間：最新の営業時間は施設ホーム

ページをご確認ください。

URL：<https://www.sbsgakuen.com>



【静岡市民文化会館】

静岡州市制施行 90 周年の記念事業の一環として、追手町にあった静岡市公会堂に代わる施設として
1975 年(昭和 50 年)12 月 21 日に起工、1978 年(昭和 53 年)11 月に開館した。クラシックのコンサート
のほか、歌舞伎公演や演劇などにも対応でき、中ホールは仮設花道も設置できる構造となっています。

所在地：静岡県静岡市葵区駿府町2番90号

営業時間：最新の営業時間は施設ホームページを

ご確認ください。

URL：<https://www.scch.shizuoka-city.or.jp>



【静岡市歴史博物館】

歴史探求と体験、交流を融合した新たなスタイルの博物館。

1階無料エリアには、館のシンボルでもある「戦国時代末期の道と石垣の遺構」や、工作体験、学芸員のトークなどを楽しむことができる学習支援・市民活動スペース、古代からの静岡市の歴史と空間を表現するギャラリーがあり、2階・3階展示室では、徳川家康を展示の軸に据え、家康とのゆかりの深い駿府城下町、東西の大動脈・東海道、明治新政府を支える人材を輩出した静岡藩、お茶の輸出で世界とつながった清水港などの歴史を、人々の歩みとともに紹介しています。

所在地：静岡県静岡市大手町4番16号

開業年：2023年

営業時間：最新の営業時間は施設ホームページをご確認ください。

URL：<https://scmh.jp/>



 静岡市歴史博物館
Shizuoka City Museum of History

【アカリノワ(株式会社大測)】

静岡市で荒廃竹林問題を解決するために活動する有志たちによる Project チーム「アカリノワ(代表：大村大輔氏)」。

里山では林業・農業従事者の高齢化、後継者不足を理由に、荒廃竹林が急速に拡大しており、これにより水源涵養機能(緑のダム機能)、土砂災害防止機能、生物多様性の低下といった、深刻な環境問題が進行しています。

アカリノワ「環・和・輪」は、竹あかりの制作を通じて、良好な生態系(環)、里地里山での人と自然との共生(和)、そして周辺の自然とのつながり(輪)を取り戻し、後世に伝えることを目的に活動しています。

所在地：静岡県静岡市葵区北4丁目31番13号

URL：<https://www.akarinowa.com/>



【静岡駅ビル パルシェについて】

JR 東海道線・新幹線「静岡駅」直結の8階建て駅ビル「パルシェ」は、約130の専門店からなるショッピングセンターです。食彩館では、静岡の特産品、お茶・わさび漬・安倍川もち・黒はんぺん・桜えび・しらすを中心に、生鮮食品などの名店が集まっています。

所在地：静岡県静岡市葵区黒金町49番

開業年：1981年

営業時間：最新の営業時間は施設ホームページを
ご確認ください。

URL：<https://www.parche.co.jp/>



-本紙の内容に関するお問い合わせ先-

【静岡ターミナル開発㈱】

家康プロジェクト 担当：丸山・良井・増田・花井・横山

TEL:054-255-1081(代)／FAX:054-255-1051